

---

---

豊橋田原ごみ処理施設  
整備・運営事業集  
様式集  
(Excel版)

---

---

令和3年12月  
豊橋市

提案書提出資料 一覧

No.	様式No.	名称	枚数等の指定	フォーマム
				WORD EXCEL
1	様式第1号	入札説明書等に関する質問書	無し(様式による)	△
2	様式第2号-1	現地見学会参加申込書	無し(様式による)	○
3	様式第2号-2	現地見学会に係る誓約書	無し(様式による)	○
4	様式第3号	参加表明書	無し(様式による)	○
5	様式第4号	構成員及び協力企業一覧表	無し(様式による)	○
6	様式第5号	予定する建設事業者の構成	無し(様式による)	○
7	様式第6号	参加資格審査申請書	無し(様式による)	○
8	様式第7号	委任状(代表企業)	無し(様式による)	○
9	様式第8号	委任状(代理人)	無し(様式による)	○
10	様式第9号	各業務を担当する者の要件を証明する書類 ※表紙	無し(様式による)	○
11	様式第9号-1	「入札説明書 第3章 2 (1) ⑤」に規定する施設の設計・建設工事受注実績	無し(様式による)	○
12	様式第9号-2	「入札説明書 第3章 2 (2) ① エ (イ)」に規定する施設の設計・建設工事受注実績	無し(様式による)	○
13	様式第9号-3	「入札説明書 第3章 2 (2) ① エ (ウ)」に規定する施設の設計・建設工事稼働実績	無し(様式による)	○
14	様式第9号-4	「入札説明書 第3章 2 (2) ② エ (ア)」に規定する施設の設計・建設工事受注実績	無し(様式による)	○
15	様式第9号-5	「入札説明書 第3章 2 (2) ② エ (イ)」に規定する施設の設計・建設工事稼働実績	無し(様式による)	○
16	様式第9号-6	「入札説明書 第3章 2 (3) ④」に規定する施設の解体実績	無し(様式による)	○
17	様式第9号-7	「入札説明書 第3章 2 (4) ① ア」に規定する施設の運転管理業務実績	無し(様式による)	○
18	様式第9号-8	「入札説明書 第3章 2 (4) ① イ」に規定する施設の運転管理業務実績	無し(様式による)	○
19	様式第9号-9	「入札説明書 第3章 2 (4) ②」に規定する配置予定者の資格及び業務経歴	無し(様式による)	○
20	様式第9号-10	「入札説明書 第3章 2 (6) ①」に規定する施設の運転実績	無し(様式による)	○
21	様式第10号	入札辞退届	無し(様式による)	○
22	様式第11号-1	対面的対話への参加申込書	無し(様式による)	○
23	様式第11号-2	対面的対話における確認事項	無し(様式による)	△
24	様式第12号	入札提出書類提出届	無し(様式による)	○
25	様式第13号	要求水準に関する誓約書	無し(様式による)	○
26	様式第13号-1	要求水準に対する設計仕様書	無し(様式による)	△
27	様式第14号	入札書	無し(様式による)	○
28	様式第14号(別紙1)	入札価格参考資料(豊橋田原ごみ処理施設設計・建設業務に係る対価)	無し(様式による)	△
29	様式第14号(別紙2)	入札価格参考資料(豊橋田原ごみ処理施設運営業務等に係る対価)	無し(様式による)	△
30	様式第14号(別紙3)	入札価格参考資料(市のライフサイクルコスト)	無し(様式による)	△
31	様式第15号	設計・建設及び運営業務に関する提案書 ※表紙	無し(様式による)	○
32	様式第15号-1	市民の生活を守る安全・安心で安定した稼働ができる施設 ※表紙	無し(様式による)	○
33	様式第15号-1-1	【基本方針】全体事業計画	A4版・縦 3ページ	○
34	様式第15号-1-2	【配置動線計画】屋外配置動線計画	A4版・縦 2ページ	○
35	様式第15号-1-3	【配置動線計画】屋内配置動線計画	A4版・縦 2ページ	○
36	様式第15号-1-4	【施設の安定稼働】処理システムの信頼性	A4版・縦 3ページ	○
37	様式第15号-1-5	【施設の安定稼働】事故等の未然防止及び事後対策	A4版・縦 2ページ	○
38	様式第15号-1-6	【施設の安定稼働】基本性能の維持及びメンテナンス	A4版・縦 3ページ	○
39	様式第15号-1-6(別紙1)	主要機器の維持補修計画(2028(令和10)年度～2047(令和29)年度)	無し(様式による)	○
40	様式第15号-1-6(別紙2)	主要機器の維持補修計画(2048(令和30)年度～2057(令和39)年度)	無し(様式による)	○
41	様式第15号-1-7	【施設の安全性】災害時の安全確保	A4版・縦 2ページ	○
42	様式第15号-1-8	【施設の安全性】作業環境及び施設利用者の安全確保	A4版・縦 2ページ	○
43	様式第15号-1-9	【運転管理】体制(全体組織体制)	A4版・縦 1ページ	○
44	様式第15号-1-9	【運転管理】体制(ごみ焼却施設の運転管理体制)	A4版・縦 1ページ	○
45	様式第15号-1-9	【運転管理】体制(粗大ごみ処理施設の運転管理体制)	A4版・縦 1ページ	○
46	様式第15号-1-9	SPC及び施設構成人員	無し(様式による)	○
47	様式第15号-1-9(別紙)	【運転管理】運転・維持管理	A4版・縦 2ページ	○
48	様式第15号-1-10	【運転管理】運転・維持管理	無し(様式による)	○
49	様式第15号-2	環境負荷を低減する環境にやさしい施設 ※表紙	無し(様式による)	○
50	様式第15号-2-1	【環境負荷の低減と環境保全】温室効果ガスの抑制	A4版・縦 2ページ	○
51	様式第15号-2-1(別紙)	二酸化炭素排出量	無し(様式による)	○
52	様式第15号-2-2	【環境負荷の低減と環境保全】最終処分量	A4版・縦 1ページ	○
53	様式第15号-2-2(別紙1)	年間物買収支	無し(様式による)	○
54	様式第15号-2-2(別紙2)	粗大ごみ施設の処理不適物の対応範囲	無し(様式による)	○
55	様式第15号-2-3	【環境負荷の低減と環境保全】公害防止基準を満足するための取組み	A4版・縦 1ページ	○
56	様式第15号-3	エネルギーと資源の有効活用を推進する施設 ※表紙	無し(様式による)	○
57	様式第15号-3-1	【エネルギーの有効活用】余剰電力量の最大化と有効活用	A4版・縦 2ページ	○
58	様式第15号-3-1(別紙1)	電力収支及び発電効率	無し(様式による)	○
59	様式第15号-3-1(別紙2)	操炉計画	無し(様式による)	○
60	様式第15号-3-2	【エネルギーの有効活用】省エネルギーの取組み	A4版・縦 1ページ	○
61	様式第15号-3-3	【資源化】金属類の資源化	A4版・縦 1ページ	○
62	様式第15号-3-4	【資源化】焼却灰、スラッグ及びメタルの資源化	A4版・縦 1ページ	○
63	様式第15号-4	地域に開かれ、親しまれる施設 ※表紙	無し(様式による)	○
64	様式第16号-4-1	【地域経済及び地域社会への配慮】地元雇用や地元企業の活用	A4版・縦 2ページ	○
65	様式第15号-4-2	【環境教育・環境学習】見学者対応及び環境学習計画	A4版・縦 2ページ	○
66	様式第15号-4-2	【景観】デザイン及び景観	A4版・縦 1ページ	○
67	様式第16号	事業計画に関する提案書 ※表紙	無し(様式による)	○
68	様式第16号-1	事業収支計画 ※表紙	無し(様式による)	○
69	様式第16号-1-1	【事業収支計画】経営計画及び事業収支計画策定方針と事業の継続性に係る担保	A4版・縦 2ページ	○
70	様式第16号-1-1(別紙1)	事業収支計画	無し(様式による)	○
71	様式第16号-1-1(別紙2)	費用明細書(業務委託料A)に関する提案単価)	無し(様式による)	○
72	様式第16号-1-1(別紙3)	費用明細書(業務委託料C)に関する提案単価)	無し(様式による)	○
73	様式第16号-1-1(別紙4)	費用明細書(スラッグ・メタルの有効利用収入)	無し(様式による)	○
74	様式第16号-1-1(別紙5)	費用明細書(変動費用)	無し(様式による)	○
75	様式第16号-1-1(別紙6)	費用明細書(固定費用【補修費用を除く】)	無し(様式による)	○
76	様式第16号-1-1(別紙7)	費用明細書(補修費用)	無し(様式による)	○
77	様式第16号-1-1(別紙8)	費用明細書(業務委託料E)に関する提案単価)	無し(様式による)	○
78	様式第16号-1-1(別紙9)	費用明細書(主灰運搬費用)	無し(様式による)	○
79	様式第16号-1-1(別紙10)	費用明細書(業務委託料F)に関する提案単価)	無し(様式による)	○
80	様式第16号-1-1(別紙11)	費用明細書(主灰資源化費用)	無し(様式による)	○
81	様式第16号-1-1(別紙12)	SPCの出資構成	無し(様式による)	○
82	様式第16号-1-1(別紙13)	関心表明書 ※必要による	無し(様式による)	自由様式
83	様式第16号-2	リスクの管理及び対処方法 ※表紙	無し(様式による)	○
84	様式第16号-2-1	【リスクの管理及び対処方法】リスク管理方針とセルフモニタリングの実施内容	A4版・縦 2ページ	○
85	様式第16号-2-1(別紙1)	リスク管理方法	無し(様式による)	○
86	様式第16号-2-1(別紙2)	付保する保険の内容	無し(様式による)	○
87	様式第17号	添付資料 ※表紙	無し(様式による)	○
88	様式第18号	提案図書概要版 ※表紙	無し(様式による)	○
89	様式第18号-1	提案図書概要版	A4版・縦 各1ページ	○
90	様式第19号	委任状(開札の立会い)	無し(様式による)	○

※フォーマムの△は説明書きがあることを示す。○は様式自体を示す。

入札説明書等に関する質問書

令和 年 月 日

豊橋市長 浅井 由崇 様

「豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業」の入札説明書等に関して、以下の質問がありますので提出します。

質問者	会社名	
	所在地	
担当者	氏名	
	所属	
	電話	
	FAX	
	E-mail	

1 入札説明書に対する質問

No.	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問の内容
例	3	第2章	8	(2)	ア 建設工事	
1						
2						

2 要求水準書に対する質問

No.	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問の内容
例	1-3	第1章	5	1.5.1	(2) 予備性能試験	
1						
2						

3 落札者決定基準に対する質問

No.	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問の内容
例	6	第5章	3		表中	
1						
2						

4 様式集に対する質問

No.	様式	大項目	中項目	小項目	カナ等	項目名	質問の内容
例	第14号-1	1	(1)				
1							
2							

5 基本協定書(案)に対する質問

No.	頁	条	項	号	項目名	質問の内容
例	1	1			目的	
1						
2						

6 基本契約書(案)に対する質問

No.	頁	条	項	号	項目名	質問の内容
1						
2						

7 建設工事請負契約書(案)に対する質問

No.	頁	条	項	号	項目名	質問の内容
1						
2						

8 運営業務委託契約書(案)に対する質問

No.	頁	条	項	号	項目名	質問の内容
1						
2						

9 主灰運搬業務委託契約書(案)に対する質問

No.	頁	条	項	号	項目名	質問の内容
1						
2						

10 主灰資源化業務委託契約書(案)に対する質問

No.	頁	条	項	号	項目名	質問の内容
1						
2						

- ※1 質問は、本様式1行につき1問とし、簡潔にまとめて記載すること。
- ※2 質問数に応じて行数を増やし、「No.」の欄に通し番号を記入すること。
- ※3 項目の数字入力は半角を使用すること。
- ※4 1~10まで1つのエクセルファイルで作成し、シートを分けること。
- ※5 提出にあたり、赤字で記載している例示は消去すること。

対面的対話における確認事項

令和 年 月 日

豊橋市長 浅井 由崇 様

「豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業」の入札説明書等に関して、対話での確認を希望する事項について、下記のとおり提出します。

質問者	グループ名
	代表企業
担当者	氏名
	所属
	電話
	FAX
	E-mail

1. 対面的対話における確認事項

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	質問内容

※1 確認事項は、本様式1行につき1問とし、簡潔にまとめて記載すること。

※2 確認事項数に応じ行数を増やし、対面的対話において取り上げたい優先順位の高いものから確認事項の上位に記述し、「No.」の欄に通し番号を記入すること。

※3 項目の数字入力には半角を使用すること。

※4 「項目名」欄には、項目名のついている項目で最下位のものの名称を記入すること。

入札価格参考資料（豊橋田原ごみ処理施設設計・建設業務に係る対価）

単位：円

費目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	合計
1. 土木工事											0
2. 建築工事											0
3. 機械設備工事											0
4. 配管工事											0
5. 電気・計装工事											0
6. 共通仮設費											0
7. 現場管理費											0
8. 一般管理費											0
工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
① ごみ焼却施設 設計・建設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1. 土木工事											0
2. 建築工事											0
3. 機械設備工事											0
4. 配管工事											0
5. 電気・計装工事											0
6. 共通仮設費											0
7. 現場管理費											0
8. 一般管理費											0
②-1 粗大ごみ処理施設 工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1. 土木工事											0
2. 建築工事											0
3. 機械設備工事											0
4. 配管工事											0
5. 電気・計装工事											0
6. 共通仮設費											0
7. 現場管理費											0
8. 一般管理費											0
②-2 豊橋市単独施設 工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② リサイクル施設 設計・建設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1. 直接工事費											0
2. 廃棄物処理費											0
3. 共通仮設費											0
4. 現場管理費											0
5. 一般管理費											0
工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 第1期 解体・準備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1. 直接工事費											0
2. 廃棄物処理費											0
3. 共通仮設費											0
4. 現場管理費											0
5. 一般管理費											0
工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 第2期 解体・準備工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1. 直接工事費											0
2. 廃棄物処理費											0
3. 共通仮設費											0
4. 現場管理費											0
5. 一般管理費											0
工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋田原ごみ処理施設 設計・建設業務に係る対価	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋田原ごみ処理施設 設計・建設業務に係る対価	割合	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

※1 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。その他のセルを変更しないこと。  
 ※2 消費税及び地方消費税は含まない金額を記載すること。また、物価上昇分は考慮しないこと。  
 ※3 様式第14号及び様式第14号（別紙3）との整合に留意すること。  
 ※4 入札書の提出と同時に、入札書と別に封印して提出すること。

受付グループ名:

入札価格参考資料  
（豊橋田原ごみ処理施設運営業務等に係る対価）

単位：円

費目		運営期間の総額
a	ごみ焼却施設運営業務委託料A	円/t
	ごみ焼却施設運営業務委託料B(①固定費用)	
	ごみ焼却施設運営業務委託料B(②補修費用)	
b	ごみ焼却施設運営業務委託料B	0
①	ごみ焼却施設運営業務委託料	0
a	リサイクル施設運営業務委託料C(粗大ごみ処理施設)	円/t
	リサイクル施設運営業務委託料D(粗大ごみ処理施設:①固定費用)	
	リサイクル施設運営業務委託料D(粗大ごみ処理施設:②補修費用)	
b-1	リサイクル施設運営業務委託料D(粗大ごみ処理施設)	0
	リサイクル施設運営業務委託料D(豊橋市単独施設:①固定費用)	
	リサイクル施設運営業務委託料D(豊橋市単独施設:②補修費用)	
b-2	リサイクル施設運営業務委託料D(豊橋市単独施設)	0
b	リサイクル施設運営業務委託料D	0
②	リサイクル施設運営業務委託料	0
a	主灰等運搬業務委託料E	円/t
③	主灰等運搬業務委託料	0
a	主灰等資源化業務委託料F	円/t
④	主灰等資源化業務委託料	0
豊橋田原ごみ処理施設運営業務等に係る対価(=①+②+③+④)		合計
		b欄
		0

- ※1 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。その他のセルは変更しないこと。
- ※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとすること。
- ※3 消費税及び地方消費税は含まない金額を記載すること。なお、物価上昇分は考慮しないこと。
- ※4 ③、④について、当該各業務を複数の企業で実施する場合には、適宜、必要に応じて行を追加すること。
- ※5 様式第14号、様式第14号（別紙3）、様式第16号-1-1(別紙1～11)との整合に留意すること。
- ※6 入札書の提出と同時に、入札書と別に封印して提出すること。

受付グループ名：

入札価格参考資料（市のライフサイクルコスト）

単位：円

事業年度	設計・建設期間											運営期間														合計	
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度		令和29年度
① 設計・建設業務における支払額											0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・ ごみ焼却施設 運営業務委託料A	0	0	0	0	0																						0
・ ごみ焼却施設 運営業務委託料B	0	0	0	0	0																						0
a ごみ焼却施設運営業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・ リサイクル施設運営業務委託料C(粗大ごみ処理施設)	0	0	0	0	0																						0
・ リサイクル施設運営業務委託料D(粗大ごみ処理施設)	0	0	0	0	0																						0
・ リサイクル施設運営業務委託料D(豊橋市単独施設)	0	0	0	0	0																						0
・ リサイクル施設運営業務委託料D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
b リサイクル施設運営業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・ 主灰等運搬業務委託料E	0	0	0	0	0																						0
c 主灰等運搬業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・ 主灰等資源化業務委託料F	0	0	0	0	0																						0
d 主灰等資源化業務委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 運営業務等における支払額(=a+b+c+d)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 市の事業者への支払額(=①+②)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 A3版・横で作成すること  
 ※2 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。その他のセルは変更しないこと。  
 ※3 消費税及び地方消費税は含まない金額を記載すること。なお、物価上昇分は考慮しないこと。  
 ※4 リサイクル施設運営業務委託料は、リサイクル施設を令和14年3月15日よりも早期に引き渡す提案を行う場合には、提案する施設の引渡し日の翌日が属する年度から委託料を記入すること。  
 ※5 様式第14号、様式第14号（別紙1及び別紙2）、様式第16号-1-1（別紙1～11）との整合に留意すること。  
 ※6 入札書の提出と同時に、入札書と別に封印して提出すること。

受付グループ名:

要求水準に対する設計仕様書

【後日（第1回質問回答書公表時）配付】



主要機器の維持補修計画 (2028 (令和10) 年度～2047 (令和29) 年度)

設 備	番号	機 器	部 品	予備 有無	重要 度	保全方法			管理			目標 耐用	維持補修スケジュール														備 考												
						BM	TBM	CBM	診断項目	評価方法	管理値		診断頻度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	2036年度	2037年度	2038年度	2039年度	2040年度		2041年度	2042年度	2043年度	2044年度	2045年度	2046年度	2047年度					
ごみ焼却施設																																							
受入供給設備 (計量棟を含む)																																							
燃焼、溶融 設備																																							
燃焼ガス冷却 設備																																							
排ガス処理 設備																																							
余熱利用設備																																							
通風設備																																							
スラグ等処理 設備																																							
飛灰処理設備																																							
給水設備																																							
排水処理設備																																							
雑設備																																							
電気設備																																							
計装設備																																							
建築機械設備																																							
建築電気設備																																							
その他																																							
維持補修費 (千円)																																							
粗大ごみ処理施設																																							
受入供給設備																																							
破砕設備																																							
搬送・選別 設備																																							
貯留・搬出 設備																																							
貯留・搬出 設備																																							
保管設備																																							



主要機器の維持補修計画 (2048 (令和30) 年度～2057 (令和39) 年度)

設 備	番号	機 器	部 品	予備 有無	重要 度	保全方法			目標 耐用	維持補修スケジュール								備 考
						BM	TBM	CBM		2048年度	2049年度	2050年度	2051年度	2052年度	2053年度	2054年度	2055年度	
ごみ焼却施設																		
受入供給設備 (計量棟を含む)																		
燃焼、溶融 設備																		
燃焼ガス冷却 設備																		
排ガス処理 設備																		
余熱利用設備																		
通風設備																		
スラグ等処理 設備																		
飛灰処理設備																		
給水設備																		
排水処理設備																		
雑設備																		
電気設備																		
計装設備																		

建築機械設備																		
建築電気設備																		
その他																		
維持補修費(千円)																		
粗大ごみ処理施設																		
受入供給設備																		
破碎設備																		
搬送・選別設備																		
貯留・搬出設備																		
貯留・搬出設備																		
保管設備																		
雑設備																		
電気設備																		
計装設備																		
建築機械設備																		
建築電気設備																		

その他																																									
維持補修費（千円）																																									
豊橋市単独施設																																									
受入供給設備																																									
持込ごみ 受入選別設備																																									
危険ごみ処理 設備																																									
剪定枝等 処理設備																																									
保管設備																																									
雑設備																																									
電気設備																																									
計装設備																																									
建築機械設備																																									
建築電気設備																																									
その他																																									
維持補修費（千円）																																									

※1 建設対象施設を対象に各設備を構成する主要な機器及びその部品を列挙すること。  
 ※2 作成に当たり「廃棄物処理施設長寿命化計画作成の手引き（ごみ焼却施設編）」（平成22年3月（令和3年3月改訂）、環境省）を参考とすること。  
 ※3 表中の保全方法においてBMは事後保全、TBMは時間基準保全（予防保全）、CBMは状態基準保全（予防保全）を指す。  
 ※5 維持補修スケジュール欄は、該当する年度に○印をつけ、各年度の施設ごとの維持補修費の合計金額を維持補修費欄に記入すること。  
 ※6 必要に応じ枠、ページ数を増やして記入すること。

受付グループ名：

SPC及び施設構成人員

1. SPC

種別	職 種 (必要な法的資格)	人件費単価 (千円/人)	必要人数 (人)	人件費合計 (千円/年)
管理要員				
	小 計			
運転要員				
	小 計			
その他				
	小 計			
総 計				

SPC及び施設構成人員

2. ごみ焼却施設

種別	職 種 (必要な法的資格)	人件費単価 (千円/人)	必要人数 (人)	人件費合計 (千円/年)
管理要員				
	小 計			
運転要員				
	小 計			
その他				
	小 計			
総 計				

SPC及び施設構成人員

3. 粗大ごみ処理施設

種別	職 種 (必要な法的資格)	人件費単価 (千円/人)	必要人数 (人)	人件費合計 (千円/年)
管理要員				
	小 計			
運転要員				
	小 計			
その他				
	小 計			
総 計				

※：兼務等がある場合には、明確に記載すること。



二酸化炭素排出量

項目	単位	数値	備考
ごみ焼却施設	処理能力	t/日	417
	処理方式	—	提案する処理方式をプルダウンより選択
	年間稼働日数	日	280
	年間ごみ処理量	t/年	
	ごみの含水率	%	45.47
	プラスチック類の組成割合	%	25.35
	廃プラスチック類量	t/年	0
燃料	コークス	kL/年	
	A重油	kL/年	
	灯油	kL/年	
	軽油	kL/年	
	プロパンガス	t/年	
電力	買電量	kWh/年	
	売電量	kWh/年	
熱供給	場内給湯(リサイクル施設除く)	GJ/年	
	リサイクル施設	GJ/年	
電力供給	リサイクル施設	kWh/年	
排出係数	コークス	t-CO <sub>2</sub> /kL	3.24
	A重油	t-CO <sub>2</sub> /kL	2.71
	灯油	t-CO <sub>2</sub> /kL	2.49
	軽油	t-CO <sub>2</sub> /kL	2.58
	プロパンガス	t-CO <sub>2</sub> /t	3.00
	電力	t-CO <sub>2</sub> /kWh	0.000555
	廃プラスチック類	t-CO <sub>2</sub> /廃プラt	2.73
	熱供給	t-CO <sub>2</sub> /GJ	0.057

■ごみ焼却施設単体(管理棟、計量棟、外構等を含む)の二酸化炭素排出量

エネルギー 起源CO <sub>2</sub> 排出量(A)	コークス	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	A重油	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	灯油	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	軽油	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	プロパンガス	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	電力	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	計	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
廃プラスチック類等の焼却に由来するCO <sub>2</sub> 排出量		t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
熱回収等によるCO <sub>2</sub> 削減効果(C)	電力売電	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	熱供給	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算(リサイクル施設への供給も外部供給と見なす)
	電力供給	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算(リサイクル施設への供給も外部供給と見なす)
計	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算	
一般廃棄物焼却施設におけるCO <sub>2</sub> 排出量(I)	CO <sub>2</sub> 排出量(I=A+B-C)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	ごみ処理量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	0	自動計算
	CO <sub>2</sub> 排出量の基準値	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	0	自動計算
	適合状況判定	—	判定不要	自動計算
施設のエネルギー使用等に係るCO <sub>2</sub> 排出量(E)	CO <sub>2</sub> 排出量(E=A-C)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	ごみ処理量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	0	自動計算
	CO <sub>2</sub> 排出量の基準値	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	0	自動計算
	適合状況判定	—	判定不要	自動計算

■施設全体(管理棟、計量棟、外構等、及びリサイクル施設を含む)の二酸化炭素排出量

エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量(A)		t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
廃プラスチック類等の焼却に由来するCO <sub>2</sub> 排出量		t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
熱回収等によるCO <sub>2</sub> 削減効果(C)	電力売電	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	熱供給	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
計	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算	
一般廃棄物焼却施設におけるCO <sub>2</sub> 排出量(I)	CO <sub>2</sub> 排出量(I=A+B-C)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	ごみ処理量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	0	自動計算
施設のエネルギー使用等に係るCO <sub>2</sub> 排出量(E)	CO <sub>2</sub> 排出量(E=A-C)	t-CO <sub>2</sub> /年	0	自動計算
	ごみ処理量あたりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	0	自動計算

※ 算定根拠は添付資料に添付すること。

受付グループ名:

# 年間物質収支(令和14年度)

単位:t/年(計画処理量)

単位:t/年(計画処理量)

単位:t/年(計画処理量)

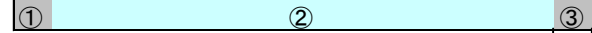
項目	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ
ごみ焼却施設			
計画処理量	96,210	96,210	96,210
資源化量			
資源化率	0.00%	0.00%	0.00%
最終処分量			
最終処分率	0.00%	0.00%	0.00%
粗大ごみ処理施設			
計画処理量	7,538	7,538	7,538
資源化量			
資源化率	0.00%	0.00%	0.00%
最終処分量			
最終処分率	0.00%	0.00%	0.00%
施設全体			
計画処理量	103,748	103,748	103,748
資源化量	0	0	0
資源化率	0.00%	0.00%	0.00%
最終処分量	0	0	0
最終処分率	0.00%	0.00%	0.00%

項目	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ		
計画処理量	96,210	96,210	96,210		
可燃ごみ(家庭系)	47,871	47,871	47,871		
可燃ごみ(事業系)	36,584	36,584	36,584		
破碎残さ(粗大ごみ処理施設以外から搬入)	3,323	3,323	3,323		
破碎残さ(粗大ごみ処理施設から搬入)					
リサイクル残さ	7,132	7,132	7,132		
掘起しごみ	1,300	1,300	1,300		
搬出量合計	0	0	0	资源化	最終処分
焼却炉回収金属					
熱分解炉回収金属					
スラグ					
メタル					
主灰					
飛灰処理物					
飛灰(外部资源化対象)					
処理不適合物					
処理困難物					

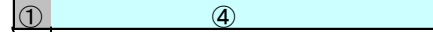
対象量	計画処理量	资源化 (%)	最終処分 (%)
破碎	7,538		
不燃ごみ	4,573		
粗大ごみ	2,965		
搬出量合計	0	—	—
搬出量			
処理不適合物	—	—	
処理困難物	—	—	

### 純度と回収率の考え方

○資源ごみ量(受入時)



○選別後の回収量



$$\text{純度} = 4 \div (1+4)$$

$$\text{回収率} = 4 \div 2$$

○選別後の残さ量



選別漏れ

■ : 資源ごみ量

■ : 異物(混入した他の品目)

※網掛け部(黄色)に、該当する数値や内容を記入すること。その他のセルは原則として変更しないこと。

※各数値は、令和14年度時点とする。

※各施設の搬入量を変更する場合は、根拠資料を添付すること。

※リサイクル残さとは、剪定枝の処理残さ等、破碎残さ以外の残さを言う。

※ごみ焼却施設の搬出量合計は、表1のごみ焼却施設の资源化量と最終処分量の合計と一致させること。

粗大ごみ処理施設の搬出量合計は、表1の粗大ごみ処理施設の资源化量、最終処分量、及び表2の破碎残さ(粗大ごみ処理施設から搬入)の合計と一致させること。

※搬出量について、资源化量に計上したものは资源化に「○」を、最終処分量に計上したものには最終処分に「○」を記載すること。

粗大ごみ施設の処理不適物の対応範囲

NO	品名	資源化のための対応方法	資源化または最終処分
例	ワイヤー( mm以上)	プラットフォームで除去後、〇〇にてスクラップ類として保管。市にて民間資源化。	資源化
例	木材( m以上)	プラットフォームで除去後、重機で粗破碎。切断機にて処理。	資源化
例	石( mm以上)	プラットフォーム除去後、〇〇にて最終処分物として保管。市にて最終処分。	最終処分
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

注1: 処理不適物を列挙し、本件施設で資源化するための対応方法を記載すること。

注2: 記入例は削除して記載すること。

様式第15号-3-1 (別紙1)  
電力収支及び発電効率

1. 消費電力

分類	ごみ質	炉数	設備電力 (kW)	平均負荷率 (%)	消費電力量 (kWh/日)
焼却炉またはガス化溶融炉プラント動力	①	(2炉)			0
		(1炉)			0
	②	(2炉)			0
		(1炉)			0
	③	(2炉)			0
		(1炉)			0
	④	(2炉)			0
		(1炉)			0
	⑤	(2炉)			0
		(1炉)			0
	⑥	(2炉)			0
		(1炉)			0
	⑦	(2炉)			0
		(1炉)			0
ごみ焼却施設建築動力(照明等含む)					
リサイクル施設プラント動力					
リサイクル施設建築動力(照明等含む)					

※1: [ ] に数値を記述すること。

※2: 付属棟や外構等は所掌区分のプラント動力または建築動力に含めること。

※3: 上記に記述する設備電力、平均負荷率等の設定は、入札説明書「第6章 提出書類」にて提出を求める施設計画図書と整合を図ること。

※4: 「焼却炉またはガス化溶融炉プラント動力」の平均負荷率の欄には、ごみ質(①～⑦)に応じた平均負荷率を記述すること。

2. 発電電力

単位: (kW)

ごみ質	焼却炉の稼働炉数	
	2炉	1炉
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		

※1: [ ] に数値を記述すること。

※2: 外部燃料等に起因するものを含めた数値で記入すること。

※3: 外気温17℃(年平均気温(令和2年度、伊良湖特別

地域気象観測所))とすること。

3. 契約電力及び発電効率

契約電力 [ ] kW

発電効率① [ ] % (設計ポイント)

発電効率② [ ] % (様式第15号-2-1(別紙)の条件下)

※1: [ ] に数値を記述すること。

※2: 発電効率は、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備マニュアル(令和3年4月改訂、環境省)に定義された方法で算出される値を記述すること。

※4: 常用発電分は計上しないこと。

4. 電力量(自動計算)

ごみ質	ごみ焼却 施設 (炉)	破砕処理 施設	運転 日数 (日/年)	日発電 電力量 (kWh/日)	日消費 電力量 (kWh/日)	日売電 電力量 (kWh/日)	年間発電 電力量 (kWh/年)	年間消費 電力量 (kWh/年)	年間売電 電力量 (kWh/年)
①	2	稼働	0	0	0	0	0	0	0
		休止	0	0	0	0	0	0	0
②	1	稼働	21	0	0	0	0	0	0
		休止	10	0	0	0	0	0	0
③	2	稼働	0	0	0	0	0	0	0
		休止	0	0	0	0	0	0	0
④	1	稼働	30	0	0	0	0	0	0
		休止	14	0	0	0	0	0	0
⑤	2	稼働	0	0	0	0	0	0	0
		休止	0	0	0	0	0	0	0
⑥	1	稼働	34	0	0	0	0	0	0
		休止	19	0	0	0	0	0	0
⑦	2	稼働	0	0	0	0	0	0	0
		休止	0	0	0	0	0	0	0
—	休炉		51	0	0	0	0	0	0
			24	0	0	0	0	0	0
合計			365	—	—	—	0	0	0

※1: 運転日数欄の合計(G100のセル)は365日になること。

※2: 本様式(4. 電力量(自動計算))は様式第15号-3-1(別紙2)及び本別紙1の「1.」、「2.」の入力によって自動計算されるものである。

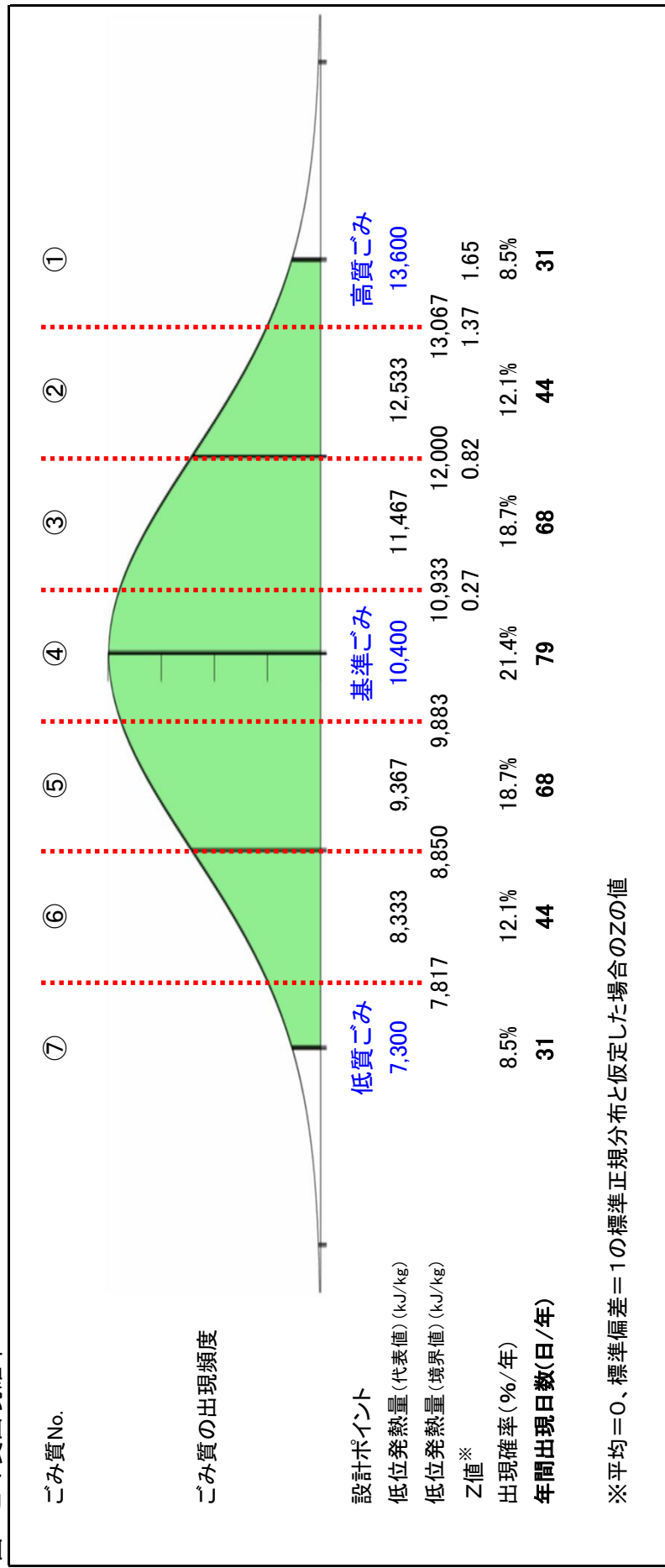
■ごみ質(低位発熱量)の設定について

※1: 「ごみ質」に示す①から⑦は下図の「ごみ質No.」を示し、かつ、各ごみ質No.に相当する「低位発熱量(代表値)」を示す。

なお、赤線で示す範囲(例えば⑥であれば、7,817kJ/kg から 8,850kJ/kg まで)の低位発熱量は、8,333kJ/kg を代表値とする。

※2: 下図に示す各ごみ質の出現頻度は、様式第15号-3-1(別紙2)の「2-1 ごみ質の推移」に反映している。

図一 ごみ質出現確率







費用明細書 (業務委託料 A に関する提案単価)

■業務委託料 A (ごみ焼却施設)

費目 (変動費)	内容・算定根拠	改定指数 (提案)	提案単価	
			(単位: 円/t)	計 (単位: 円/t)
				0

- ※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※4 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。
- ※5 改定指数(提案)は、物価変動を計る指標として、入札説明書別紙5に示す指標にかえて他に希望する指標がある場合には、提案する指標を記載すること。ただし、提案にあたっては、入札説明書別紙5に示す指標を前提とすること。
- ※6 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。)とするよう留意すること。
- ※7 様式第14号、様式第16号-1-1(別紙1及び別紙5)との整合に留意すること。

受付グループ名:



費用明細書 (業務委託料Cに関する提案単価)

■業務委託料C (リサイクル施設 (粗大ごみ処理施設))

費目 (変動費)	内容・算定根拠	改定指数 (提案)	提案単価	
			(単位: 円/t)	計 (単位: 円/t)
				0

- ※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※4 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。
- ※5 改定指数(提案)は、物価変動を計る指標として、入札説明書別紙5に示す指標にかえて他に希望する指標がある場合には、提案する指標を記載すること。ただし、提案にあたっては、入札説明書別紙5に示す指標を前提とすること。
- ※6 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、
- ※7 様式第14号、様式第16号-1-1(別紙1及び別紙5)との整合に留意すること。

受付グループ名:

費用明細書 (スラグ・メタルの有効利用収入)

単位:円

事業年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
スラグの発生量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル①) ]の発生量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル②) ]の発生量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル③) ]の発生量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラグ及びメタルの発生量(有効利用量) 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラグ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※有効利用方法を記入 ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラグの有効利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効利用先への販売単価	円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラグによる運営事業者の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル①) ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※有効利用方法を記入 ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル①) ]の最終処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル①) ]の有効利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効利用先への販売単価	円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル①) ]による運営事業者の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル②) ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※有効利用方法を記入 ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル②) ]の最終処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル②) ]の有効利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効利用先への販売単価	円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル②) ]による運営事業者の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル③) ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※有効利用方法を記入 ]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル③) ]の最終処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル③) ]の有効利用量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有効利用先への販売単価	円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
[ ※メタルの種類を記入(メタル③) ]による運営事業者の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラグ及びメタルの有効利用による運営事業者の収入 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。  
 ※2 A3版・横(A4版に折込み)で作成すること。  
 ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。  
 ※4 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。)とするよう留意すること。  
 ※5 様式第14号、様式第16号-1-1(別紙1)、様式第16号-1-1(別紙5)との整合に留意すること。

受付グループ名:

費用明細書 (変動費用)

1. 変動費用

単位:円

事業年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
ごみ焼却施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
処理量(計画値) t/年																						
提案単価 円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラグ及びメタルの有効利用による運営事業者の収入																						0
ごみ焼却施設運営業務委託料A 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リサイクル施設(粗大ごみ処理施設)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理量(計画値) t/年																						
提案単価 円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リサイクル施設運営業務委託料C 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※1 網掛け部(黄色)に、該当する金額を記入すること。
- ※2 A3版・横(A4版に折込み)で作成すること。
- ※3 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※4 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※5 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。)とするよう留意すること。
- ※6 様式第14号、様式第16号-1-1(別紙1)、様式第16号-1-1(別紙4)との整合に留意すること。

2. 年度別計画搬入量

■ごみ焼却施設

区分	単位	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
年間処理量	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0

- ※1 破砕残さ(リサイクル施設から搬入)及びリサイクル残さ(リサイクル施設から搬入)は、入札参加者の提案により設定するものとする。
- ※2 物質収支との整合に留意すること。

■リサイクル施設

区分	単位	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
年間処理量(破砕設備)	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
年間処理量(選別設備)	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
年間処理量(保管設備)	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
年間処理量(リサイクル施設 計)	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

- ※1 年間処理量は、各設備において、重複のないようにすること。
- ※2 物質収支との整合に留意すること。
- ※3 リサイクル施設の年間処理量は、リサイクル施設を令和14年3月15日よりも早期に引き渡す提案を行う場合には、提案する施設の引渡し日の翌日が属する年度から処理量を記入すること。

受付グループ名:

費用明細書 (固定費用【補修費用を除く】)

費目 (補修費用を除く固定費)	費用 (年平均) (単位: 円/年)	運営期間の総額 (単位: 円)	内容・算定根拠	改定指数 (提案)
・				
・				
a 人件費				
・				
・				
d 維持管理費(補修費用除く)				
・				
・				
c 電力等の基本料金				
・			※その他については、合理的な説明を付すこと。	
・				
d その他費用				
① ごみ焼却施設運営業務委託料B(固定費用)	0	0	= (a + b + c + d)	
・				
・				
a 人件費				
・				
・				
b 維持管理費(補修費用除く)				
・				
・				
c 電力等の基本料金				
・			※その他については、合理的な説明を付すこと。	
・				
d その他費用				
A リサイクル施設運営業務委託料D(粗大ごみ処理施設:固定費用)	0	0	= (a + b + c + d)	
・				
・				
a 人件費				
・				
・				
b 維持管理費(補修費用除く)				
・				
・				
c 電力等の基本料金				
・			※その他については、合理的な説明を付すこと。	
・				
d その他費用				
B リサイクル施設運営業務委託料D(豊橋市単独施設:固定費用)	0	0	= (a + b + c + d)	
② リサイクル施設運営業務委託料D(固定費用)	0	0	= (A+B)	
合計 (= ① + ②)	0	0		

※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。

※2 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。

※3 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。

※4 改定指数(提案)は、物価変動を計る指標として、入札説明書別紙5に示す指標にかえて他に希望する指標がある場合には、提案する指標を記載すること。

ただし、提案にあたっては、入札説明書別紙5に示す指標を前提とすること。

※5 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。)とするよう留意すること。

※6 様式第14号、様式第16号-1-1(別紙1)との整合に留意すること。

※7 人件費については、様式第15号-1-9(別紙1)との整合に留意すること。

受付グループ名:

費用明細書 (補修費用)

単位:円

費目 (補修費用)	内容・算定根拠	改定指数 (提案)	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
・																								0
・																								0
・																								0
・																								0
① ごみ焼却施設運営業務委託料B(補修費用)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・																								0
・																								0
・																								0
・																								0
a リサイクル施設運営業務委託料D(粗大ごみ処理施設:補修費用)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・																								0
・																								0
・																								0
・																								0
b リサイクル施設運営業務委託料D(豊橋市単独施設:補修費用)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② リサイクル施設運営業務委託料D(補修費用) (=a+b)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計 (=①+②)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。  
 ※2 A3版・横 (A4版に折込み) で作成すること。  
 ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。  
 ※4 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。  
 ※5 各補修業務の実施年度に費用を記載すること。  
 ※6 改定指数 (提案) は、物価変動を計る指標として、入札説明書別紙5に示す指標にかえて他に希望する指標がある場合には、提案する指標を記載すること。  
 ただし、提案にあたっては、入札説明書別紙5に示す指標を前提とすること。  
 ※7 リサイクル施設運営業務委託料は、リサイクル施設を令和14年3月15日より早期に引き渡す提案を行う場合には、提案する施設の引渡し日の翌日が属する年度から委託料を記入すること。  
 ※8 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel (バージョンは2010以降) で、必ず計算式を残したファイル (本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。) とするよう留意すること。  
 ※9 様式第14号及び様式第16号-1-1 (別紙1) との整合に留意すること。

受付グループ名:

費用明細書 (業務委託料Eに関する提案単価)

■業務委託料E (主灰等運搬)

費目 (変動費)	内容・算定根拠	改定指数 (提案)	提案単価	
			(単位: 円/t)	計 (単位: 円/t)
				0

- ※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※4 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。
- ※5 改定指数(提案)は、物価変動を計る指標として、入札説明書別紙5に示す指標にかえて他に希望する指標がある場合には、提案する指標を記載すること。ただし、提案にあたっては、入札説明書別紙5に示す指標を前提とすること。
- ※6 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする)。
- ※7 様式第14号、様式第14号(別紙2及び別紙3)、様式第16号-1-1(別紙1及び別紙9)との整合に留意すること。
- ※8 当該業務を複数の企業にて実施する場合には、適宜、必要により、本様式を用いて提出すること。

受付グループ名:

費用明細書 (主灰運搬費用)

単位:円

1. 主灰等運搬費用

事業年度		令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
主灰等運搬業務	処理量(計画値) t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	提案単価 円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主灰等運搬業務委託料E 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※1 網掛け部(黄色)に、該当する金額を記入すること。
- ※2 A3版・横(A4版に折込み)で作成すること。
- ※3 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※4 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※5 CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。)とするよう留意すること。
- ※6 様式第14号、様式第14号(別紙2及び別紙3)別紙様式第16号-1-1(別紙1及び別紙8)との整合に留意すること。
- ※7 当該業務を複数の企業で実施する場合には、必要により、適宜、記入欄を追加すること。

2. 主灰等搬出量

区 分	単位	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
年間搬出量	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0
	t/年																						0.0

- ※1 搬出量は、入札参加者の提案により設定するものとする。
- ※2 物質収支との整合に留意すること。

受付グループ名:

様式第16号-1-1 (別紙10)

費用明細書 (業務委託料 F に関する提案単価)

■業務委託料 F (主灰等資源化)

費目 (変動費)	内容・算定根拠	改定指数 (提案)	提案単価	
			(単位: 円/t)	計 (単位: 円/t)
				0

- ※1 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※3 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※4 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。
- ※5 改定指数(提案)は、物価変動を計る指標として、入札説明書別紙5に示す指標にかえて他に希望する指標がある場合には、提案する指標を記載すること。ただし、提案にあたっては、入札説明書別紙5に示す指標を前提とすること。
- ※6 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする)。
- ※7 様式第14号、様式第14号(別紙2及び別紙3)、様式第16号-1-1(別紙1及び別紙11)との整合に留意すること。
- ※8 当該業務を複数の企業にて実施する場合には、適宜、必要により、本様式を用いて提出すること。

受付グループ名:



費用明細書 (主灰資源化費用)

単位:円

1. 主灰等資源化費用

事業年度		令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計
主灰等資源化	処理量(計画値) t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	提案単価 円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
主灰等資源化業務委託料F 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※1 網掛け部(黄色)に、該当する金額を記入すること。
- ※2 A3版・横(A4版に折込み)で作成すること。
- ※3 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとする。
- ※4 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※5 CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excel(バージョンは2010以降)で、必ず計算式を残したファイル(本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。)とするよう留意すること。
- ※6 様式第14号、様式第14号(別紙2及び別紙3)、別紙様式第16号-1-1(別紙1及び別紙10)との整合に留意すること。
- ※7 当該業務を複数の企業で実施する場合には、必要により、適宜、記入欄を追加すること。

2. 主灰等搬出量

区 分	単位	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	合計	
年間搬出量	t/年	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	t/年																							0.0
	t/年																							0.0
	t/年																							0.0

- ※1 搬出量は、入札参加者の提案により設定するものとする。
- ※2 物質収支との整合に留意すること。

受付グループ名:

SPCの出資構成

①SPCの設立時

No.	出資者		出資金額 (単位:円)	出資比率 (単位:%)
	出資者名	役割		
1		代表企業 [ ]を行う者		
2		構成員 [ ]を行う者		
3		構成員 [ ]を行う者		
4		構成員 [ ]を行う者		
5		構成員 [ ]を行う者		
合計			0	0.00%

②運營業務期間開始時

No.	出資者		出資金額 (単位:円)	出資比率 (単位:%)
	出資者名	役割		
1		代表企業 [ ]を行う者		
2		構成員 [ ]を行う者		
3		構成員 [ ]を行う者		
4		構成員 [ ]を行う者		
5		構成員 [ ]を行う者		
合計			0	0.00%

- ※1 副本は、出資者名を記入しないこと。
- ※2 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。
- ※3 入札参加者の構成員は必ず出資者とする。
- ※4 代表企業の出資比率については、50%を超えるものとする。
- ※5 CD-R等に保存して提出するデータは、Microsoft Excel (バージョンは2010以降)で、必ず計算式等を残したファイル (本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。) とするよう留意すること。
- ※6 様式第16号-1-1 (別紙1)との整合に留意すること。

受付グループ名:

### リスク管理方法

No.	リスクの種類	リスク顕在化確率	リスク顕在化による影響の大きさ	リスク顕在化前	リスク顕在化後	
				当該リスクを顕在化させないための方策	被害を最小化するための方策	負担者
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

※1 本事業において想定されるリスクの管理・対応策に関して表を作成すること。記載内容については具体的かつ簡潔に記載すること。

※2 「リスク顕在化確率」及び「リスク顕在化による影響の大きさ」については以下の考え方に基づくものとする。なお、リスクの種類によって、やむを得ず示せない場合については、「－」表示も可とする。

リスク顕在化確率	5年単位で当該事象が発生する(顕在化する)確率が80%以上の場合を「A」、60%以上80%未満の場合を「B」、40%以上60%未満の場合を「C」、20%以上40%未満の場合を「D」、20%未満の場合を「E」とする。
リスク顕在化による影響の大きさ	当該事象が発生した場合の損害額が1億円以上の場合には「A」、5,000万円以上1億円未満場合は「B」、1,000万円以上5,000万円未満場合は「C」、500万円以上1,000万円未満の場合は「D」、500万円未満の場合は「E」とする。

※3 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。

受付グループ名:

付保する保険の内容

No.	保険名	契約者	被保険者	補償額 (百万円)	保険料 (千円/年)	保険期間 (年)	保険概要	特約		対応するリスク
								有無	内容	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

- ※1 「特約/有無」の欄には、「有」又は「無」を記載すること。
- ※2 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。
- ※3 A3版・横(A4版に折込み)で作成すること。
- ※4 「保険概要」、「特約/内容」、「対応するリスク」については、具体的に記載すること。

受付グループ名: